

楓 通 信 . 1 1 4

神子秋沙

12月～1月より、湯ノ湖でみられる水鳥です。水生生物、魚などを食べて暮らしています。名の由来は、白い羽毛が巫女の白装束に似ているからとのこと。ちなみに、バードウォッチャーの間では、顔がバンダに似ていることから「バンダガモ」の愛称でも親しまれています。



日光湯元ビジターセンター
 奥日光の情報誌 No.114
 2014. 11. 25

年間購読のお申込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
 郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払ください。
 (年途中からでもどうぞ!) 振替 No. 00370-3-7232

一般財団法人 自然公園財団 日光支部
 〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内
 TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

年6回発行・一冊100円
 年間購読料1000円(送料・税込)

◇結果① シーズン中の変動◇

それでは、さっそくこれまでの調査結果をみていきましょう。右のグラフは各水鳥類の個体数の割合を、過去10年間のデータを用いて調査時(各月の前半と後半)ごとに平均したものです。

各水鳥たちの割合はその時期ごとに大きく変わっていきます。飛来が始まる10月頃は、ヒドリガモとキンクロハジロの2種が大半を占めています。これが、11月以降になると、徐々にホシハジロやオオバンも増え始め、翌年の3月頃になると、オオバンの割合がほぼ半数を占めるようになります。

さらに詳しく、種類ごとの変動を見ていきましょう。

ヒドリガモは10月には一番多く観察されていますが時間か経つにつれてその割合は減り、翌年の3月以降は全体の25%以下にまで減少していることがわかります。

ホシハジロは11月頃から個体数が増え始めて、調査期間を通して20~25%程度の割合を占めています。

キンクロハジロは10月頃には25%程度の割合が確認されていますが、12月以降になるとその割合は減少していきます。しかしながら、シーズンオフ間近の4月頃になると再び個体数の割合が増えることがわかります。

オオバンは、10月後半から増えはじめて、翌年の3月頃までその割合は増加し続けます。

凡例：  ヒドリガモ  ホシハジロ
 キンクロハジロ  オオバン

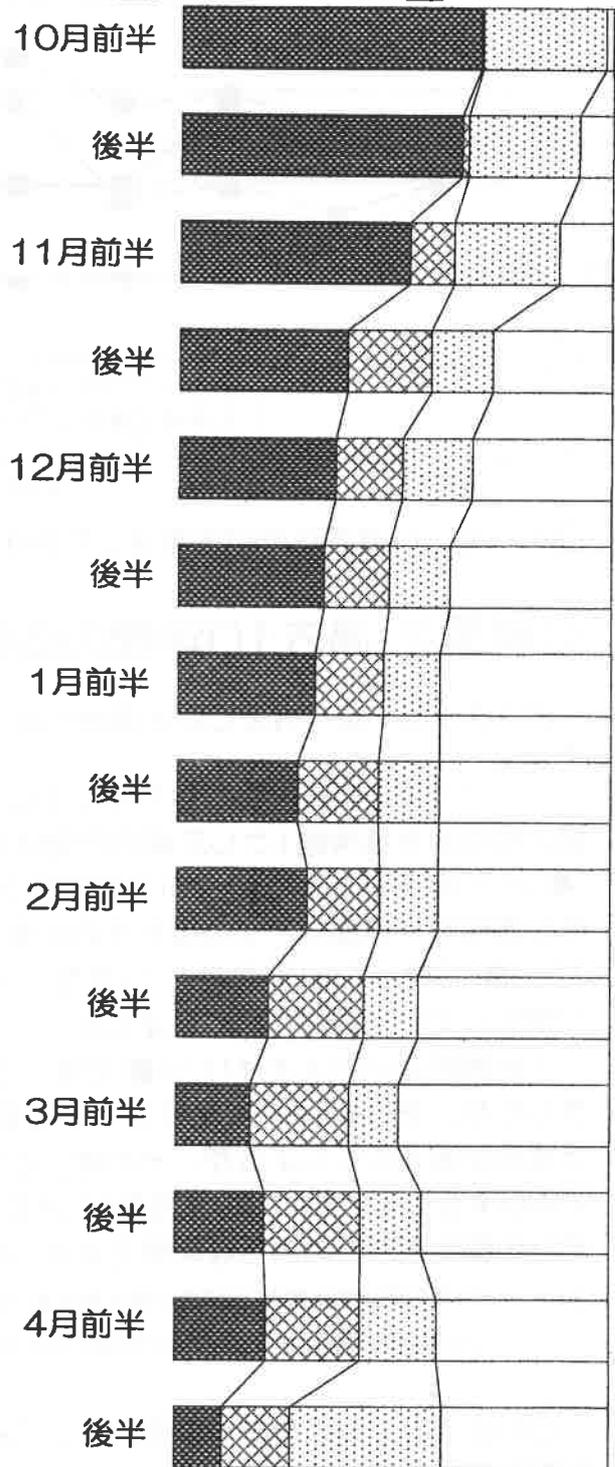


図3 シーズン中の個体数(割合)の変動 (2003.10~2014.3の平均値)



ヒドリガモ(♂)

ホシハジロ(♂)



キンクロハジロ(♂)

オオバン

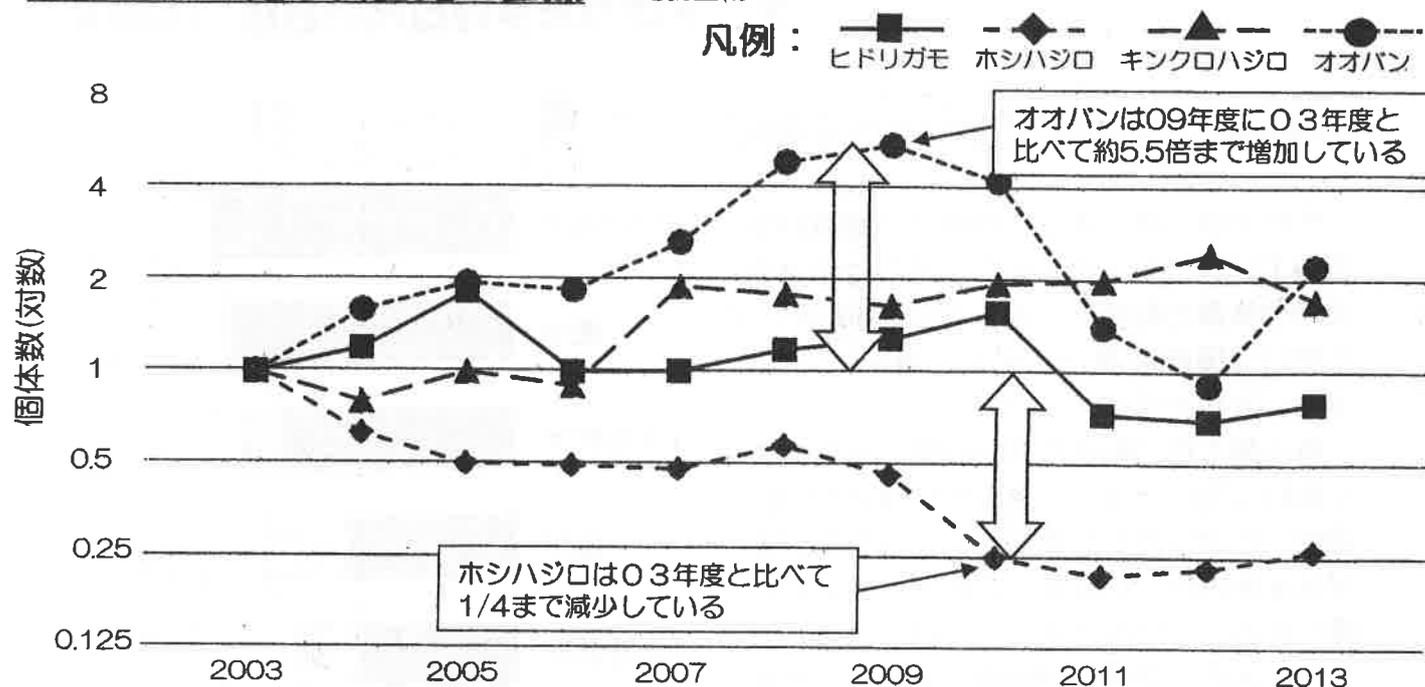


図4 03-13年度にかけて飛来した各年の最大個体数の指数 (対数)

◇結果② 過去10年間の個体数変動の傾向は？◇

図4は、湯ノ湖へ飛来した水鳥類の各年度での最大個体数の変動を表したものです。

グラフでは、変動をわかりやすくするために、縦軸の値が03年度の各水鳥類の最大個体数を基準値1とした場合の個体数指数(注3)で表してあります。ホシハジロ(◆)が10年度に約1/4(0.25)にまで減少していたり、キンクロハジロ(▲)は07年度に個体数が倍増し、その後もその水準で推移していることがわかります。ヒドリガモ(■)に関しては06年度と11年度に大きく個体数が減っていて、その後少しずつ増加している傾向がわかりました。

一番興味深いのはオオバン(●)です。09年度には個体数が約5.5倍にまで増加しましたが、その後11年度にはヒドリガモ(■)と同様に激減しています。何か激減した理由があるのでしょうか。その後、オオバン(●)の個体数は13年度に倍増して、V字回復をしています。今年度も10月から水鳥調査を行っていますが、今後それぞれの個体数がどのような挙動を示すのかとても楽しみです。

注3・・・各年の最大個体数を03年度の最大個体数で割ったもの。例として13年度のヒドリガモの場合は、

$$[2013年の個体数 103羽] / [2003年の個体数 129羽] = 0.798$$
 となる。

このように、集めたデータを分析してみることで普段の観察だけではわからない生き物たちの変化を可視化することができます。これら変化が一体どうして起きているのか？を解明するには更なる調査が必要です。

そのため、これからも引き続き調査を継続していこうと思います。

12/7(日)にはバードウォッチングイベントを開催予定です。
 生き物調査に興味のある方はビジターセンターまで直接お問い合わせ下さい。

■大雪の話

今年2月15日、関東地方は未曾有の大雪に見舞われました。図1はそのときの天気図です。関東地方に大雪をもたらす「南岸低気圧」のパターンですが、低気圧は陸地に近いところを通過しており、通常なら雨になるはずですが、このときは大雪となりました。

山梨県の甲府市では、これまでの最深記録の49センチをはるかに超え、114センチというとんでもない積雪を記録しました。宇都宮市でも、これまでの最深積雪30センチを超える32センチを記録しました。

さて奥日光はというと、气象台の記録では83センチです。もっと積もったよと思う人も多いでしょう。筆者も130センチは積もったと思っています。では、この气象台の記録は为什么呢？

実はこの日、奥日光のアメダスの積雪計は故障していたのです。そのため15日の午前6時から午後4時までの11回の観測時刻に、積雪量の観測値は欠測しました。昭和59年3月21日の125センチという記録を更新していたかもしれない肝心なときに故障とは、何とも困ったものです。

あの大雪はどんな降り方をしたのか

図2は、2月15日の関東各地の最深積雪の分布です。山梨、埼玉、群馬、栃木の内陸部で多くなっています。水戸市はわずか2センチで、茨城や千葉の沿岸部では積雪はありませんでした。図3は同日朝6時の気温の分布です。この時間では、関東平野の大部分は0℃以上となっており、雨に変わっていますが、甲府市や前橋市では氷点下で雪が降り続いています。

この気温分布図を見ると、同じ関東地方でも随分気温の差があることが分かります。沿岸部は12℃を超える高温ですが、南関東の埼玉、東京から東京湾にかけてのエリアは0℃から1℃の低温になっています。

沿岸部の高温は低気圧に吹き込む暖かい風の影響、東京湾岸にかけての低温は内陸部に溜まった寒気の影響です。この寒気の塊は、高さ数百メートルのドーム状をしているため「寒気ドーム」と呼ばれ、南岸低気圧が接近してくるときによくできます。低気圧の中心が陸地に近づくと暖かい風が入り解消することが多いのですが、この時は勢力を保っていたため、山梨や群馬、埼玉では大変な大雪となったのです。

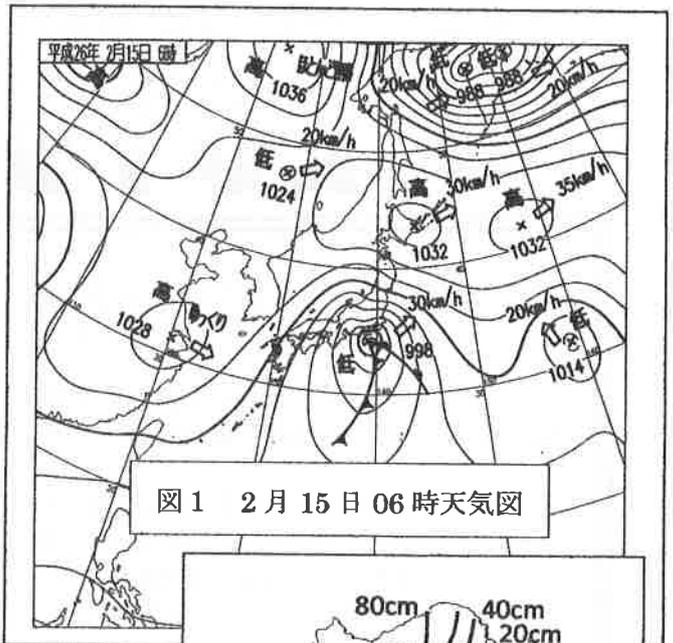


図1 2月15日06時天気図

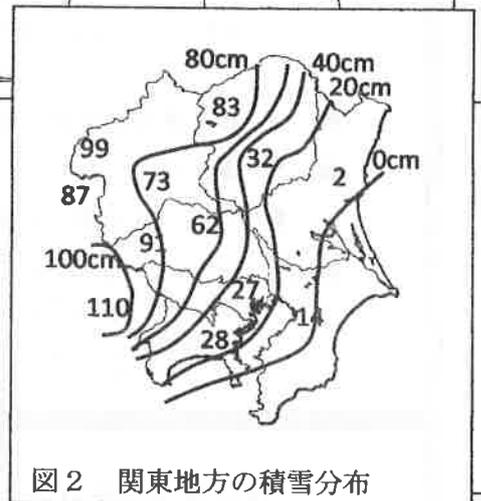


図2 関東地方の積雪分布

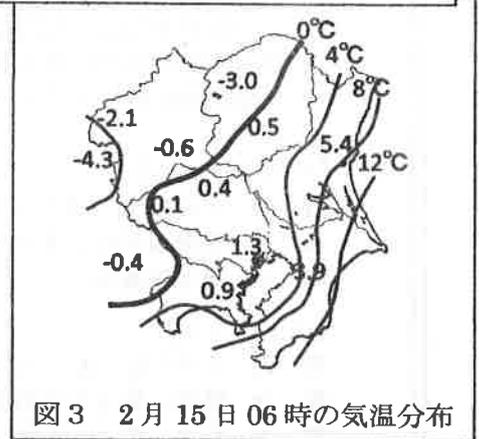


図3 2月15日06時の気温分布

■奥日光の気象情報

■2014年の平均気温・湯元

	1月	2月
最高気温	-3.4℃	-1.6℃
最低気温	-9.9℃	-9.6℃

■2015年 日の出日の入り (宇都宮)

	1/1	2/1
日の出	6:52	6:43
日の入	16:35	17:06

■天文情報

	1月	2月
満月	5日	4日
新月	20日	19日

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

※国立天文台ホームページより

1/4 しぶんぎ座流星群が極大

※国立天文台ホームページより

日光湯元ビジターセンター

2015年 1月・2月の催し

☆やってみようスノーシュー(半日)☆ ☆チャレンジスノーシュー(1日)☆

スノーシューを使って雪を楽しもう。
初心者の方、もう一歩先へ進みたい方、それぞれコースが選べます。

日時:【やってみよう】1月25日(日)、2月21日(土)
9:30~12:30(9:00受付開始)
【チャレンジ】2月8日(日)
9:30~15:00(9:00受付開始)

集合:日光湯元ビジターセンター
場所:湯元内
人数:15名(先着順/小学生以上)

参加費:【やってみよう】¥500
【チャレンジ】大人¥1,000 小中学生¥800
※別途スノーシューレンタル代 中学生以上¥1,000
小学生¥500



☆がむしゃら雪あそび with ソリ 2015☆

雪とソリで、遊びまわります!
冬のフィールドでがむしゃらになろう。

日時:2月11日(水・祝) 9:30~15:30(9:00受付開始)
集合:日光湯元ビジターセンター
場所:湯元(もみの木平)
人数:15名(先着順/小学生以上)
参加費:大人¥1,000 小中学生¥800



※スペシャル特典「森のホテルの昼食&温泉」
協賛:奥日光森のホテル
※別途スノーシューレンタル代 中学生以上¥1,000
小学生¥500

☆やってみようクロスカントリースキー☆ ☆チャレンジクロスカントリースキー☆

野山を歩きながら滑走するスキー。あなたもトライ!
今回は初心者コースとチャレンジコースが選べます♪

【やってみよう】
日時:1月10日(土) 10:00~15:00(9:30受付開始)
集合:日光湯元ビジターセンター
場所:湯元内園地

【チャレンジ】
日時:2月7日(土) 10:00~15:00(9:30受付開始)
集合:戦場ヶ原三本松駐車場
場所:戦場ヶ原・光徳周辺

【共通】
人数:15名(先着順/小学生以上)
参加費:【やってみよう】¥500
【チャレンジ】大人¥1,000 小中学生¥800
※別途スキーセットレンタル代¥2,000



☆とことん雪あそび☆

奥日光のパウダースノーを使ってとことん遊ぼう!
子どもから大人までみんな参加出来るイベントです。

日時:1月11日(日)、3月7日(土)
10:00~12:00(9:30受付開始)
集合:日光湯元ビジターセンター
場所:湯元内
人数:15名(先着順/どなたでも)
参加費:¥500



1月

日	月	火	水	木	金	土
12/28	29	30	31	1/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
			休館日			☆やってみよう クロスカントリー スキー
11	12	13	14	15	16	17
☆とことん 雪あそび			休館日			
18	19	20	21	22	23	24
ガイドツアー⑥ スノーシューで 小田代原			休館日			
25	26	27	28	29	30	31
☆やってみよう スノーシュー (半日)			休館日			

2月

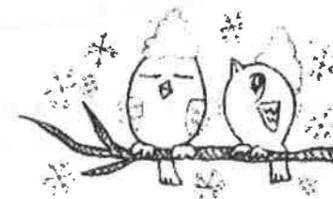
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			休館日			☆チャレンジ クロスカントリー スキー
8	9	10	11	12	13	14
☆チャレンジ スノーシュー (1日)			☆がむしゃら 雪あそび	休館日		
15	16	17	18	19	20	21
市主催: 雪上探検			休館日			☆やってみよう スノーシュー (半日)
22	23	24	25	26	27	28
			休館日			

※小学生以下のお子さまは保護者同伴でご参加ください。

各イベントのお申込みは
2014/12/1(月)より開始です。

1・2月の開館時間

【年末年始】12/27(土)~1/4(日)のみ開館
【1月】土・日・祝のみ開館 ※平日休館
【2月】水曜日休館 ※祝日は開館
1月・2月共に9:30~16:30開館



一般財団法人自然公園財団日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

定員になり次第締切ります。また、実施日の1週間前に受付終了となります。ただし、申込み締切日以降でも、定員に達していない場合は受付しておりますので、お問合せ下さい。

■新メンバー紹介

11月よりビジターセンターに新しいメンバーが加わりました。

【柴田三四郎】

出身地：埼玉県飯能市 趣味：オートバイ、バードウォッチング 最近とった資格：森林セラピーガイド
はじめまして。埼玉から参りました、柴田三四郎です。どうぞお気軽に「サンシロー」と呼んでください。
埼玉ではエコツアーガイドとして、森や鳥や沢のガイドをしていましたが、より過酷で美しい自然の中での
生活と仕事を求めて奥日光にやって参りました。

「こんな寒い時期によく来たね」と奥日光の皆さまにはよく言われますが、以前勤めていた東北の自然学校
仕込みの生きる力で、まずは「2014～2015 **冬**」乗りきってみせます。よろしくお願ひ致します。



鳥類全般が好きです。
特に好きなのはモズです。
モズの魅力はなんといってもコロコロフワ
フワとしたかわいらしい体つき！
カイロ代わりにポケットにいれておきたい
です。
しかし、実は「小さな猛禽」の異名を持って
いて、カギ型の鋭いクチバンがあります。
噛まれたらすごく痛いと思うのでやめよう
と思います。



■スタッフコラム

このコーナーは、毎月違うスタッフが思い思いに書いていきます。今号の担当は、丸山 正樹。

【地元と奥日光「いいところ」のみつけ方】

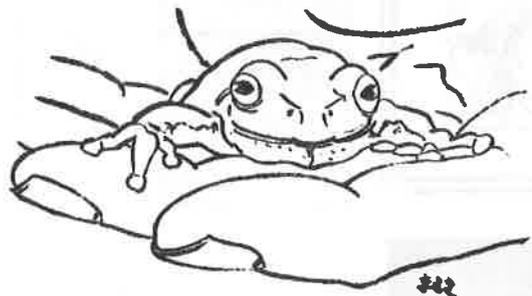
奥日光にきて8ヶ月。初めての土地では、その土地の特徴を掴むために、自分がよく知る土地、
例えば私の出身地である奈良市と比べてみます。

今までの私は、草むらを走るカナヘビを執拗に追い、アマガエルが大合唱する夜の田んぼでヘビ
を探し、大事そうに卵を抱えるオオムカデを勝手に見守る、そんな（ろくでもない）ことばかりし
てきました。

そして今は、低地とはまるで違うカエルの繁殖期に翻弄されたり、絶景を背景にポーズを決める
野鳥を撮ったり、ド迫力の滝に圧倒されつつサンショウウオを探したりしています。

…何も変わらないようですが、「奈良市にはいくらでもいたカナヘビ」は奥日光にはいないし、「見渡す限りの
湿原で野鳥を撮る」ことは奈良市ではできません。奥日光に来て初めて「普通の生きものが普通にいる自然」
の大切さに気付き、「数少ない貴重な自然環境」を肌で
感じる事ができました。

比較する内容は、例えば夕陽の観え方とか、土の色とか、何でも構いません。お住まいの地域を奥日光で思い
出し、帰ってからは奥日光を思い出してみてください。きっと、あなただけの、それぞれの「いいところ」がみ
つかります。

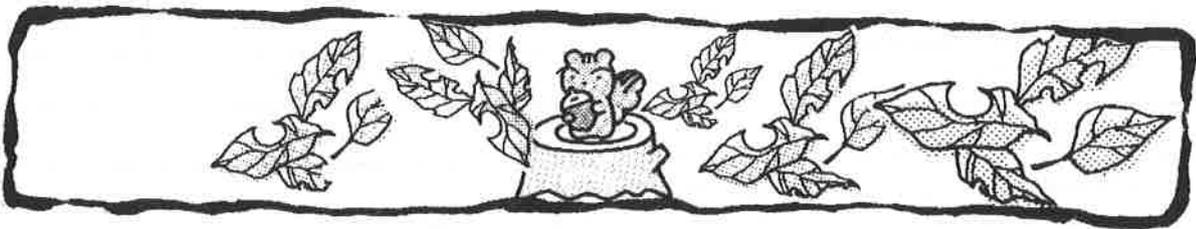


■イベント報告

【中禅寺湖で秋さがし】 9月28日(日) 参加者3名

紅葉で混む前に秋を探しながら中禅寺湖を歩いてみよう! ということで、これから奥日光を歩くぞ! というお客さま向けのハイキングイベントを開催しました。今年は紅葉の進み具合が早いため、色づく木々の中を歩くことができました。

様々な種類のキノコをみつけたり、男体山が綺麗に見えるビューポイントで写真を撮ったりと、それぞれ秋の訪れを楽しむことができたのではないのでしょうか。ご参加頂きありがとうございました。



【秋のお楽しみ企画】 10月の毎週土曜と12日(日) 全5回:合計参加者数 27名

サクラやツツジの葉が赤く染まり、湯ノ湖周辺や湯元温泉街が鮮やかに彩られた10月、秋を楽しむイベントを開催しました。

お楽しみ...というタイトル通り、内容は当日までのお楽しみ! スタッフによって内容は様々で、湯元を散策しながら木の実探しを楽しんだり、芸術の秋ということでランタン作りや絵はがき、しおり、おりがみ工作をしたり、スタッフも参加者の皆さんとゆったり秋の時間を過ごすことが出来ました。

ただ秋を見て楽しむだけではなく、みなさん色々な視点から秋を楽しんでいただけた様子でした。

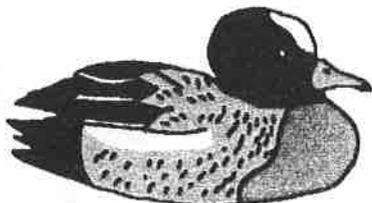


【奥日光お手軽ウォーク in 湯ノ湖】 11月2日(日) 参加者2名

水鳥が集まり、カラムツの黄葉が綺麗な湯ノ湖を、ゆったり3時間かけて歩きました。前日は雨でしたが当日は気持ちよく晴れて、カラムツの葉に付いた雫がきらきらと光っていました。

木漏れ日の森の中を歩きながら、コケをルーペでのぞいてみたり、ツチハンミョウ(昆虫)とロクショウグサレキン(菌類)の蒼色の違いを楽しんだり、カワウの翼を乾かすポーズを真似したり、何度も立ち止まって景色を撮影したり...

晩秋の湯ノ湖の魅力を、参加者の方と一緒に沢山発見できたイベントとなりました。

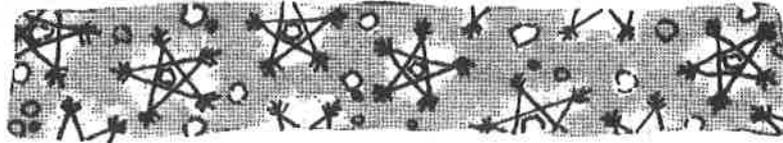


■ニュース



【男体山で初冠雪】

11月5日、男体山の初冠雪が観測されました。今年の初冠雪は平年と比べ16日遅く、昨年より19日遅いそうです。同日、ここ湯元内の全ての道路もまっ白に。今年の冬は、暖冬なのでしょうか、昨年より寒くなるのでしょうか。奥日光にいらしゃる際は、十分お気を付けて。



【外国人が国立公園体験】

環境省の「外国人を対象とした国立公園魅力発信モデル事業の一環」で、外国人ならではの視点で日光の新たな魅力を発掘し、それを外国人誘客の促進につなげようと、10月22日、日光市内でモデルツアーが行われました。日本人にとっては当たり前でも、外国人にとっては物珍しいということは多々あります。例えば、日本酒や古民家、伝統工芸品など。是非、たくさん発掘し、日光国立公園のさらなる発展につなげてほしいです。



■交通情報

◆道路の冬季閉鎖◆

※以下の日程は予定です。雪の状況により毎年変動がありますので、期間の前後は事前にご確認下さい。

道路	閉鎖期間予定	問合せ先
中宮祠足尾線 (旧中禅寺湖スカイライン)	11 / 28 (正午) ~ 4 / 中旬 (正午)	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12 / 25 (正午) ~ 4 / 25 (正午)	
山王林道 (奥鬼怒林道)	12 / 1 ~ 4 / 下旬	県西環境森林事務所 【0288-21-1178】

◆各種交通機関の営業期間◆

交通機関	営業期間	問合せ先
低公害バス	~ 11 / 30	日光自然博物館 【0288-55-0880】
東武バス	12 / 1 より冬期時刻に変更	東武バス日光営業所 【0288-54-1138】
日光白根山ロープウェー	夏営業は、終了しています。 冬営業は、11 / 22 ~ スキー場 全面オープンと同時に開始予定です。	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	~ 11 / 30	船の駅中禅寺 【0288-55-0360】

◆融雪剤の散布開始時期◆

金精道路は既に10月28日に開始しました。いろは坂は11月下旬開始予定です。

※国道120号線の凍結にもご注意ください。

※凍結時期の目安は、金精道路が11月中旬以降、いろは坂が12月上旬からです。

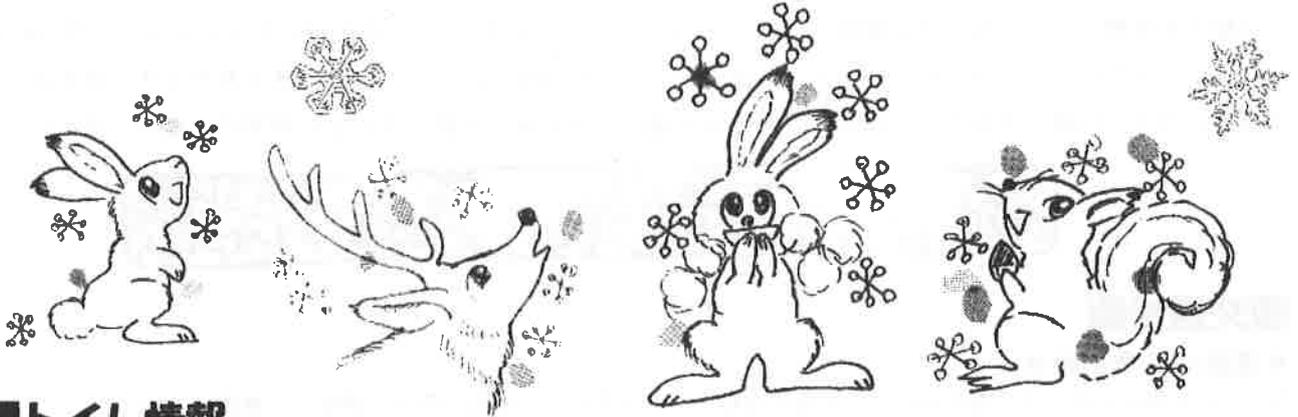
※ノーマルタイヤでは危険です。スタッドレスタイヤ、もしくはチェーンをご用意下さい。



☆平成26年の湯元温泉での初雪は10月28日でした。お気を付けていらしてください。

■冬季閉鎖施設情報

場所	閉館日	問合せ先
赤沼情報センター	12 / 1	日光自然博物館 【0288-55-0880】
イタリア大使館 別荘記念公園		
中禅寺湖ボートハウス		
さかなと森の観察園	12 / 1	水産総合研究センター増養殖研究所日光庁舎 【0288-55-0055】
日光湯元レストハウス	12 / 1	日光湯元レストハウス 【0288-62-2156】
無料休憩所	12 / 1	日光湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
あんよの湯 (足湯)	12 / 8 ~ 4 / 13 7 (12 / 30 ~ 1 / 4 のみ OPEN)	



■トイレ情報

※奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。

◆冬季閉鎖期間◆

トイレ	閉鎖期間 (予定)
湯ノ湖畔	11 / 中旬~
二荒山神社東側	12 / 上旬~
西六番園地	
小田代原	
歌ヶ浜	
明智平	
湯滝	12 / 1~
華厳滝第一トイレ (自然博付近)	
赤沼情報センター	
イタリア大使館	
千手ヶ浜	
休暇村	

★は冬季でも開いているトイレ



※上記の日程は目安です。
雪の状況により変動します。



■歩道情報 (スノーシューコース)

場所	状況
小峠コース	積雪季のコース目印としてリボンを設置する予定です。 雪により歩道も見えづらくなりますので、コースアウトにご注意ください。
金精の森コース	
石楠花平コース	

※積雪季は夏季とはコースが変わる個所がありますので、ご注意ください。



■登山情報

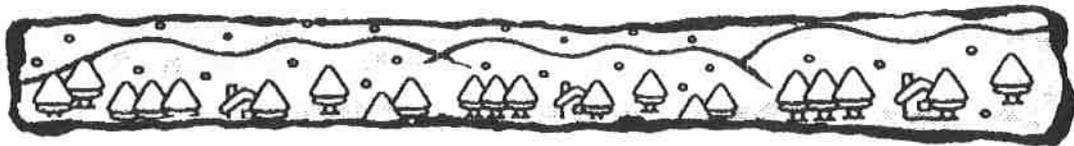
場所	状況	問合せ先
男体山	10 / 25 ~ 5 / 4 まで閉山	日光二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】



■スキー情報

※雪の状況により、オープンに若干の変動があります。

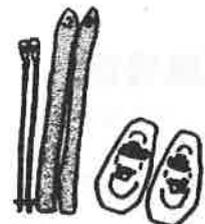
スキー場	期間 (予定)	問合せ先
丸沼高原	11 / 22 ~ 5 / 6	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	12 / 下旬 ~ 3 / 31	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12 / 19 ~ 3 / 31 (予定)	東武興業日光事務所 日光湯元ロッジ (シーズン中のみ) 【0288-53-0901】 【0288-62-2532】



■スノーシュー、クロスカントリースキー ビジターセンターのレンタル情報

XC スキー 足サイズ 17.5cm ~ 28.2cm
身長 110cm ~

レンタルの種類	料金
子ども用スノーシュー (小学生以下)	500 円 / 日
スノーシュー (プラスチック)	500 円 / 日
スノーシュー (アルミ)	1,000 円 / 日
ストック・スパッツ	各 200 円 / 日
クロスカントリースキーセット (板・靴・ストック)	2,000 円 / 日



※2月15日(日)は、奥日光湯元温泉雪まつり『雪上探検ツアー』にて利用のため、レンタルを中止致します。ご了承下さい。

■日光の催し（12～2月）

日付	催し物	時間	場所	問合せ先
12 / 31(水)	さいとうだいごまく 採灯大護摩供	23 : 45 頃～	三仏堂の前庭	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
1 / 1(木)	初詣	0 : 00 ～	二社一寺	二荒山神社、 東照宮、輪王寺
1 / 3(土)	外山毘沙門天 縁日	0 : 00 ～ 14 : 00 (予定)	外山毘沙門天堂	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
1 / 4(日)	武射祭	10 : 00 ～	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
1 / 14(水)	律院年越大祭	11 : 00 ～	興雲律院	興雲律院 【0288-54-0260】
1 / 25(日)	ついでしき 節分会追儺式	11 : 00 ～ (がらまき 11 : 30 頃～)	湯元温泉寺	立木観音 【0288-55-0013】
2 / 3(火)	節分祭	11 : 00 ～ 13 : 00 ～	日光東照宮五重塔前	日光東照宮 【0288-54-0560】
	節分会追儺式	12:00～(がらまき 12:30～) 14:45～(がらまき 15:15～)	追儺式は大護摩堂 がらまきは三仏堂前 がらまき会場	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
	節分祭	本社 16:00～(がらまき 16:30～) 中宮祠 15:00～(がらまき 15:30～)	二荒山神社 (本社、中宮祠)	日光二荒山神社 【0288-54-0535】 二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】

■お知らせ

【冬季開館日について】

日光湯元ビジターセンターは、12月1日～1月30日まで平日休館となります。開館日は土日祝日と年末年始のみとなります。また、ビジターセンター横の無料休憩所がレンタルルームとなるため、12月より休憩所としてご利用ができません。ご了承ください。

【湯元温泉～あんよの湯～】

湯元温泉街で無料開放されている足湯「あんよの湯」は、2014年12月8日をもって冬季閉鎖致します。しかし、年末年始の2014年12月30日～2015年1月4日は10:00～17:00まで足湯を特別開放しますので、みなさまぜひいらして下さい。

【雪まつり開催！】

毎年多くのお客様にお楽しみいただいている雪まつり。今年、14回目のテーマは『スノーセンセーション』。奥日光の冬を満喫できるイベントが目白押しですので、ぜひいらして下さい。

「雪灯里（ゆきあかり）」「星あかりツアー（星空観察）」「冬の花火大会」「雪窟の中の氷彫刻・第9回全日本氷彫刻奥日光大会」「第14回雪上探検ツアー」「湯巡りスタンプラリー」「ウインターフェスティバル」など。

詳細は、奥日光湯元温泉旅館組合ホームページ (<http://www.nikkoyumoto.com/>) をご覧ください。

次号は
1月下旬
発行予定です

■編集後記

今号より新編集長となりました、丸山です。よろしくお願いたします。今年の紅葉は例年より1週間ほど早く、山や湿原が次々に染まっていき、ふと気付けば冬を迎えていました。さて、今号で114号を数える楓通信ですが、より充実した誌面作りに向けて、内容の大幅な見直しを検討中です。今回アンケート用紙を同封いたしましたので、ぜひ皆様のご意見をお寄せください。（丸山正樹）

はじめませんか？

クロスカントリースキー



やってみようクロスカントリースキー

初めて挑戦したい人向け

日 時 : 平成 27 年 1 月 10 日(土)
10:00~12:30 (受付開始 9:30)

集合場所: 日光湯元ビジターセンター

コ ー ス : 湯元内園地

人 数 : 15 名(先着順・小学生以上)

※小学生は保護者同伴

参加費 : 500 円

別途レンタル代(2000 円)がかかります。

チャレンジクロスカントリースキー

何度か体験した人向け

日 時 : 平成 27 年 2 月 7 日(土)
10:00~15:00 (受付開始 9:30)

集合場所: 戦場ヶ原 三本松茶屋駐車場

コ ー ス : 戦場ヶ原・光徳周辺

人 数 : 15 名(先着順・小学生以上)

※小学生は保護者同伴

参加費 : 大人 1000 円 小中学生 800 円

別途レンタル代(2000 円)がかかります。

◇お問い合わせ・お申し込みはこちら◇

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者:一般財団法人自然公園財団日光支部

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378 (担当:緒方)

電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせ下さい。(平成 26 年 12 月 1 日(月)より受付開始)

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(当日連絡のつくもの) ⑦集合場所までの交通手段
- ⑧この催しを何でお知りになったか ⑨前・後泊の有無 ⑩レンタルの有無
- ⑪レンタル希望の方は身長と靴のサイズ

チャレンジ

or

やってみよう

スノーシュー

一步先へ進みたい!

1日コース

とにかく始めてみたい!

半日コース



日時: [やってみよう] 平成27年1月25日(日)、2月21日(土)

9:30~12:30 (9:00受付開始)

[チャレンジ] 平成27年2月8日(日)

9:30~15:00 (9:00受付開始)

集合場所: 日光湯元ビジターセンター (活動場所: 湯元内)

人数: 15名 (先着順/小学生以上/小学生は保護者同伴)

参加費: [やってみよう] ¥500

[チャレンジ] 大人¥1,000 小中学生¥500

別途スノーシューレンタル代 中学生以上¥1,000 小学生¥500)

お問合せ・お申込みは… 環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者: 一般財団法人自然公園財団日光支部 TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせ下さい。(平成26年12月1日(月)より受付開始)

①イベント名(希望日も) ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(当日連絡のつくもの)

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何でお知りになったか ⑨前・後泊の有無 ⑩スノーシューレンタルの有無

ととん

雪あそび!

子どもから大人まで大歓迎!
日光のパウダースノーで
ととんあそぼう!



日 時：平成27年 1月 11日 (日)、3月 7日 (土)
10:00~12:00 (9:30受付開始)
集合場所：日光湯元ビジターセンター
活動場所：湯元内
人 数：15名 (先着順/どなたでも) 参加費：¥500

お問合せ・お申込みは… 環境省 日光湯元ビジターセンター

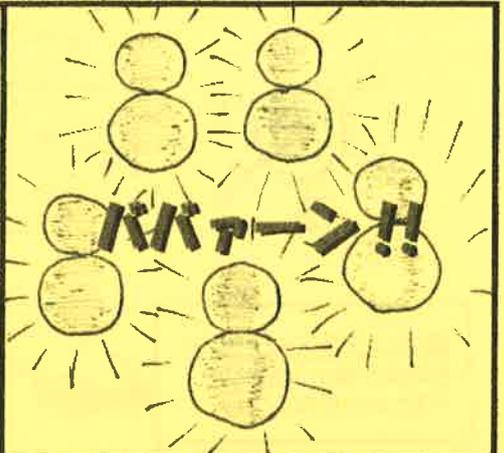
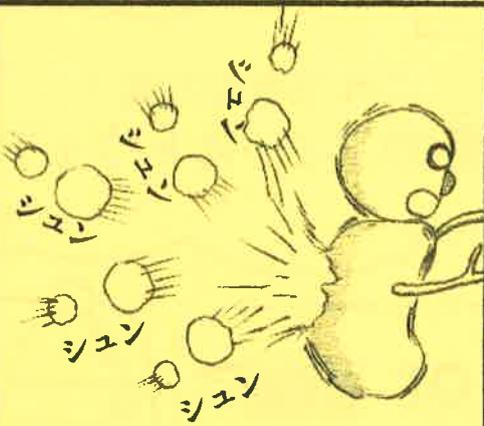
管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部 TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378

電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせ下さい。(平成26年12月1日(月)より受付開始)

①イベント名②氏名③年齢④性別⑤住所⑥電話番号(当日連絡のつくもの)⑦集合場所までの交通手段

⑧この催しを何でお知りになったか⑨前・後泊の有無

前回のあらすじ (2014年)



【注意】
このイベントは、ひたすら
雪とソリで遊ぶイベントです。

がむしゃら雪あそび
withソリ
2015
2/11
(水・祝)

—お問合せ・お申込みは—

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人 自然公園財団 日光支部 (担当：石井 雄也)

TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378

お申込みの際は、

電話・FAXにて次の事項を上記連絡先までお知らせ下さい。

(2014年12月1日(月)より受付開始です)

- ①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 (郵便番号から)
- ⑥電話番号 (あればFAXも) ⑦前日の連絡先
- ⑧集合場所までの交通手段 ⑨この出しを何でお知りになったか
- ⑩前・後泊の有無 ⑪スノーシューのレンタルの有無

協賛：興日光 森のホテル

【募集】 先着15名 (小学生以上/先着順)

【参加費】 大人¥1,000 小・中学生¥800

(別途スノーシューレンタル代

中学生以上¥1,000 小学生¥500)

【集合場所】 日光湯元ビジターセンター

【活動場所】 湯元内 (もみの木平を予定)

【時間】 9:30 ~ 15:30 (受付開始9:00~)

「服装・持ち物」に関しましては後日、申込者に送付する

事項もしくは裏面「これで準備万端!冬のフィールドウェア」を
参照下さい。

【スペシャル特典】
今年も御厚意で森のホテルにて
昼食&温泉が無料で楽しめます!

楓通信アンケート

楓通信では、よりよい誌面創りに向けて、読者の皆様のご意見を広く募集いたします。各質問事項にご回答いただき、下記連絡先まで FAX でご連絡ください。大変お手数ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

①ご回答者様の年代について。

1. 20代以下 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上 6. 施設・団体

②性別をお答えください。

1. 男 2. 女

③よく活用している情報を2つ選んでください。

1. 自然情報 2. イベント情報 3. 交通・施設・歩道等の情報 4. 日光の催し
5. その他 ()

④あまり活用していない情報を2つ選んでください。

1. 自然情報 2. イベント情報 3. 交通・施設・歩道等の情報 4. 日光の催し
5. その他 ()

⑤現在の誌面の内容の他に、希望する奥日光の情報を記入してください。

()

⑥ページ数について。

1. 多い 2. ちょうどよい 3. 少ない

⑦発行頻度について。

1. 多い 2. ちょうどよい 3. 少ない

⑧購読料（年間購読6冊1,000円、1冊100円）について。

1. 高い 2. 適当 3. 安い

⑨奥日光の情報を得る媒体として、今後希望するものは何ですか。

1. 誌面 2. ホームページ 3. SNS（フェイスブックなど） 4. ダイレクトメール
5. その他 ()

⑩今後希望するアンケートの回答方法について。

1. ハガキ（郵便料当施設負担） 2. Webアンケート 3. FAX 4. メール 5. 電話

⑪その他、楓通信（奥日光の情報発信）へのご要望を自由にご記入ください。

()

●回答方法

ご回答を記入の上、この用紙のみを FAX 送信してください。送付状は不要です。
なお、集計等の都合上、12月31日を締切とさせていただきます。

●連絡先

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

TEL：0288-62-2321

FAX：0288-62-2378

環境省

日光自然環境事務所より

【戦場ヶ原柵内シカ生息数調査の結果】

10月15、16日に戦場ヶ原シカ侵入防止柵内でシカの生息数調査を行い、柵内推定シカ生息数は10頭という結果でした。H18年度より本調査を行っており、H18年度71頭、H19年度27頭、H20年度13頭、H21年度13頭、H22年度15頭、H23年度12頭、H24年度10頭、H25年度7頭、という結果になっております。

【戦場ヶ原柵内シカ捕獲の実施と通行止め】

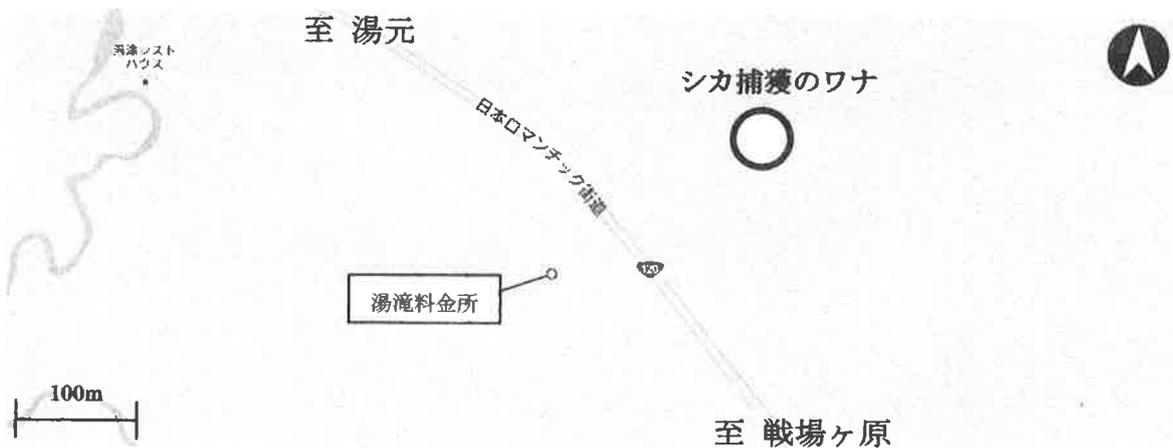
来年1～3月に戦場ヶ原シカ侵入防止柵内で銃器を使用したシカの捕獲を予定しています。生息数調査同様にH18年度から柵内でシカの個体数調整を行っており、H18年度85頭、H19年度36頭、H20年度12頭、H21年度5頭、H22年度4頭、H23年度4頭、H24年度6頭、H25年度は大雪により中止、という結果になっております。

捕獲の実施にあたっては、危険回避のため、歩道の一部を通行止めにする予定です。通行止めの日程や場所については、現在、調整中です。

公園の利用にあたっては、事前に日光湯元ビジターセンター（TEL 0288-62-2321）へお問い合わせいただき、通行止め情報をご確認下さい。

ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、柵外ではありますが下記地図で示した場所にシカ捕獲のワナ（囲い柵）を設置しました。中型・大型哺乳類がワナ（囲い柵）内に侵入したところを赤外線で感知して閉じ込めるシステムになっており、人にも反応しますので、誤作動を防ぐために近づかないよう併せてご協力をお願いいたします。



指定 80 周年記念

国立公園絵画展

自然 × 美術 / 観光



戦場ヶ原（日光国立公園） 撮影：2014年7月



田辺 至《秋の戦場ヶ原》1932（昭和7）年頃 油彩・カンヴァス 65.2×80.3cm 小杉放菴記念日光美術館

2014年 11月 8日 | 土 | - 12月 23日 | 火・祝 |

開館時間◆午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日◆毎週月曜日（祝日・振替休日のときは開館し、翌日を休館）

入館料◆一般720（640）円、大学生510（460）円、高校生以下は無料 0 内は20名以上の団体割引料金

主催◆公益財団法人 小杉放菴記念日光美術館 / 日光市 / 日光市教育委員会

環境省日光自然環境事務所

下野新聞社

KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO



小杉放菴記念日光美術館



環境省

未来に引き継ぐ大自然

上野山清實《摩周湖》
1932（昭和7）年



摩周湖（阿寒国立公園） 撮影：2014年6月

山本 鼎《秋の白馬岳》
1932（昭和7）年

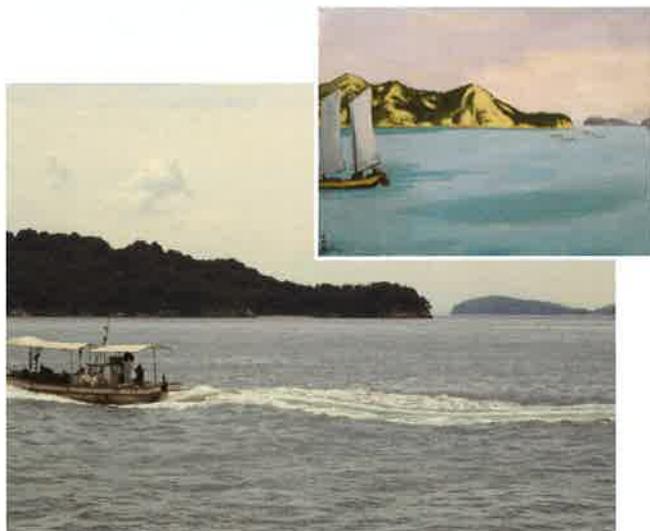


撮影：白馬岳（中部山岳国立公園） 2014年4月

国立公園は、日本を代表する自然の「風景地」として、自然公園法に基づき、環境省が指定します。全国で31ヶ所が指定されており、同じく全国に56ヶ所ある国定公園や300ヶ所を超える都道府県立自然公園とともに、日本の自然公園のネットワークを形成し、その中心となっています。

狭い国土に大勢の人が住み、むかしから土地をきめ細かく利用してきた日本では、広い国土を持つアメリカ合衆国とは異なり、国立公園の土地の全てを専用地とすることはできません。そのため、国立公園のなかに集落や住宅地があったり、農林業などの産業活動が行なわれていたりします。

渋谷四郎《櫃石島の帰帆》
1932（昭和7）年



櫃石島（瀬戸内海国立公園） 撮影：2014年8月

藤島武一《屋島よりの展望》
1932（昭和7）年



屋島（瀬戸内海国立公園） 撮影：2014年5月

すぐれた自然を後の世代に引き継ぐために

1934（昭和9）年3月、日本で初めて瀬戸内海、雲仙、霧島の3ヶ所が、また、同年の12月にも阿寒、大雪山、日光、中部山岳、阿蘇の各地域が国立公園に指定されてから、今年でちょうど80年を迎えることを記念して、当該の地域を描いた国立公園絵画35点を展示するとともに、現在の同じ場所を撮影した写真などを御紹介します。

【交通案内】
東武日光駅、JR日光駅から清滝・細尾、中禅寺・湯元、西参道（東照宮）方面行きバス5分、「神橋停留所」下車、徒歩3分
日光宇都宮道路・日光インターから約2km



KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO



小杉放菴記念日光美術館

日光市山内 2388-3 tel.0288-50-1200 <http://www.khmoan.jp/>

